

地域の中小企業の社会事業化を支援する若手支援者の育成事業

「地域の中小企業の社会事業化を支援する助成等を行う組織の設立支援事業」 <二次公募> 実行団体申請一覧

一般社団法人 全国コミュニティ財団協会 (全2団体・順不同)

2021年6月16日時点

一般社団法人 全国コミュニティ財団協会が実施する、休眠預金等活用に基づく「地域の中小企業の社会事業化を支援する若手支援者の育成事業」にご応募いただきました申請団体の団体名、事業実施地域、事業名、事業区分及び事業概要を公募要領 p.19「審査結果の通知と公開」に基づき、公開いたします。 審査結果につきましては、実行団体の内定確定後に公表いたします。

(全2団体・順不同)

No.	団体名	事業実施地域	申請事業名	事業区分	申請事業概要 (申請書より抜粋)
1	特定非営利活動法人NPO高知市民会議	高知県高知市	こうちコミュニティファンド (仮称)	事業拡張型	①少子高齢化による担い手不足解消 ②南海トラフ地震のための防災活動の強化 ③民間組織やNPO等の経営基盤の強化 これら3つを大きな柱とした高知県全域を対象とする「こうちコミュニティファンド(仮称)」を設立、安定した寄付による資金循環が地域における社会事業拡大を支援するエコシステムを構築する。
2	特定非営利活動法人aisa	新潟県柏崎市	新潟県柏崎市にソーシャルビジネス等の社会的事業を支える持続可能な資金循環をつくる	事業拡張型	新潟県柏崎市において、『自分たちのまちを自分たちで良くしていこう』という機運が醸成され、SDGsなど社会的な課題に対する市民の興味関心が高まり、社会的事業にふれる機会が身近な状態を目指す。その中で、資金仲介機能等の根幹となる資金調達能力を身につけることで、持続可能な社会的事業を支えるエコシステムを構築する。